

内野中 CS通信

令和4年6月27日
新潟市立内野中学校
No.1

〇コミュニティ・スクール（CS）とは

学校運営協議会を設置した学校をコミュニティ・スクール（CS）と呼びます。

保護者・地域・学校が一体となって子どもの成長を支える体制を築き、「これからの変化の激しい社会をたくましく生き抜く力の育成」を目指した「地域とともにある学校」づくりを進める制度です。新潟市では今年度からすべての市立学校に導入されました。

学校運営協議会では、学校運営の基本方針を保護者・地域・学校が共有し、学校運営や子どもに必要な支援について、肯定的で未来志向の話し合いを行い、子どもの豊かな成長のためにそれぞれが主体的に取り組んでいきます。

第1回学校運営協議会が開催されました 5/17（火）



協議に入る前に、かけ足でしたがほぼ全クラスの授業の様子を参観しました。生徒の姿や教室の学習環境など、目に留めていただきました。

〇学校運営協議会 委員・事務員紹介

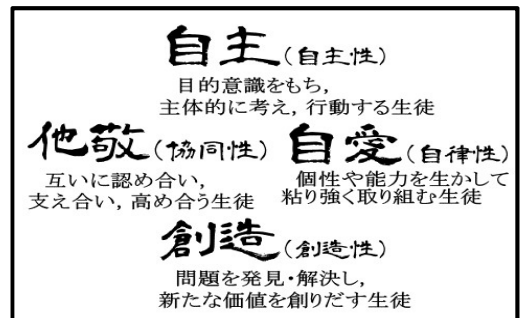
会長	雲尾 周	新潟大学教職大学院准教授（元PTA会長）
副会長	玉木 浩	元中学校長、元中央区教育支援センター指導主事
委員	神立 秀明	内野中学校区青少年育成協議会長
〃	青柳 和洋	内野中学校後援会長（元PTA会長）
〃	長谷川 真也	内野中学校PTA会長
〃	木竜 吉子	内野・五十嵐まちづくり協議会、地域教育コーディネーター
〃	山岸 則子	西内野コミュニティ協議会、地域教育コーディネーター
〃	佐藤 靖子	内野中学校長
〃	玉木 園子	地域教育コーディネーター（CS事務員兼務）
〃	吉塚 俊美	地域教育コーディネーター（CS事務員兼務）

校長より、学校運営の基本方針について説明があり、委員の方々からご意見をいただきました。
学校運営の基本方針は承認されました。

○学校経営の重点

教育目標

- 「自主」目的意識を持ち主体的に考え、行動する。(自主性)
- 「他敬」互いに認め合い、支え合い、高め合う。(協同性)
- 「自愛」自己実現を目指して粘り強くがんばる。(自律性)
- 「創造」問題を発見・解決し、新たな価値を創り出す。(創造性)



教育ビジョン〔中核的な5つの取組〕

- ① 自主的・自治的な活動の推進—PDCA サイクルを用いた活動の推進。集団をまとめるリーダーの育成。
- ② わかる授業、学力向上—「育てたい資質・能力」の視点からの教育課程編成。
振り返りを重視し、生徒自らの学びを自覚する。
iPadなどを活用し自分の意見表出や相手との対話的な学びの表現。
- ③ 健全な自尊感情（自己肯定感・自己有用感）を育む教育—認め合い支え合い高め合う「支持的風土」の醸成。
- ④ 地域と協働する総合的な学習の時間
- ⑤ 地域の教育力との連携、参画、協働—地域と学校パートナーシップ事業の継続、各種地域団体との連携、校種間連携の充実、推進。

～全教育活動を通して、生徒一人一人の「自主性」「協同性」「自律性」「創造性」を育成する～

コミュニティ・スクールの運営について

- ・「内野らしい」CSの構築—これまで地域と学校パートナーシップ事業で培った「財産」を生かす「地域との協働」。学校課題解決にあたり「支え合う」仕組み作り。
- ・《今年度の重点》「創造性」の具現化
「生活のきまり」～理想の内野中生としてどうあるべきか ルールを生徒自ら考える～
第2回学校運営協議会に生徒が議論の中心として参画し、提案・意見を述べる。大人と協議し、最適あるいは納得できる答えを見いだしていく。

働き方改革

- ・グループ担任制—中1ギャップを防ぐ。情報共有シートを工夫していねいな見取りにつなげる。教師力の向上。多面的な見取り。業務及び精神的負担の軽減につながっている。
- ・部活動スタイルの検討も今後行っていきたい。

○協議会運営委員からの指摘

＜教育ビジョンについて＞

- 「地域と協働する総合学習」「地域連携」について、「何のためにするのか」「どうなってほしいのか」目的をはっきりさせるとよい。

＜地域連携について＞

- 生徒が多くの人と関わる機会を増やしていく必要がある。地域とのつながりについて生徒が何を望んでいるのか知りたい。

＜生活のきまりの見直しについて＞

- 次回の学校運営協議会で生徒と一緒にディスカッションする際、生徒役員以外にも様々なタイプの生徒がいるといい。

内野中学校コミュニティ・スクール（CS）の発足にあたり

校長 佐藤 靖子

将来、社会を担う内野の子どもたちに身に付けてほしい資質や能力（何ができるようになるか）を明確にし、学校と地域の方々で共有し、お互いに連携・協働しながら、内野中学校の教育が目指す方向を審議する機関がこの度発足しました。今までは、地域の皆様から学校へご協力をしていただくという姿勢から、地域代表の運営委員の皆様と共に内野中学校を経営する方向へと変換します。地域と学校、皆さんの願いと「志を一つ」にして、内野の子どもたちがこれからも「自主・他敬・自愛・創造」を目指し実践できるよう、様々な課題解決や新たな時代に対応した学校運営を推進して参ります。CS通信において、学校運営協議会内容を随時お知らせしますので、どうぞ、宜しくお願い致します。